

インフロニアグループ サステナビリティ調達ガイドライン

2024年7月

インフロニア・ホールディングス株式会社

目次

1. はじめに-----	3
2. インフロニアの経営理念-----	3
3. インフロニアグループの全社方針-----	4
4. インフロニアグループサステナビリティ調達ガイドライン-----	5
5. インフロニアのコンプライアンスホットライン-----	8
6. 改訂履歴-----	8

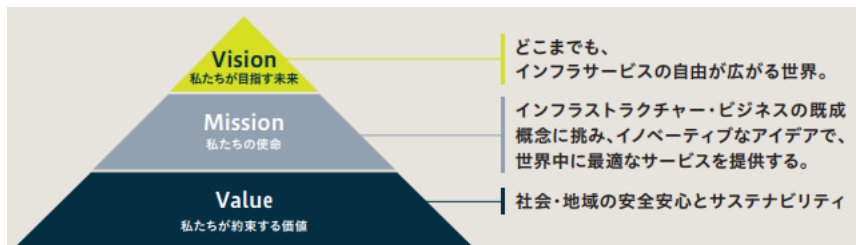
1. はじめに

当ガイドラインはインフロニアグループが製品・資材・原料・サービスなどを調達するにあたり、お取引先に協力いただきたい要望事項をまとめたものです。お取引先においては、当社グループと協同して従来の品質・性能・価格・納期などに環境・労働環境・人権などのサステナビリティ要素を加えた事項を遵守し、サプライチェーン全体で共に付加価値創出を行うようお願いいたします。

2. インフロニアの経営理念

VMVとスローガン

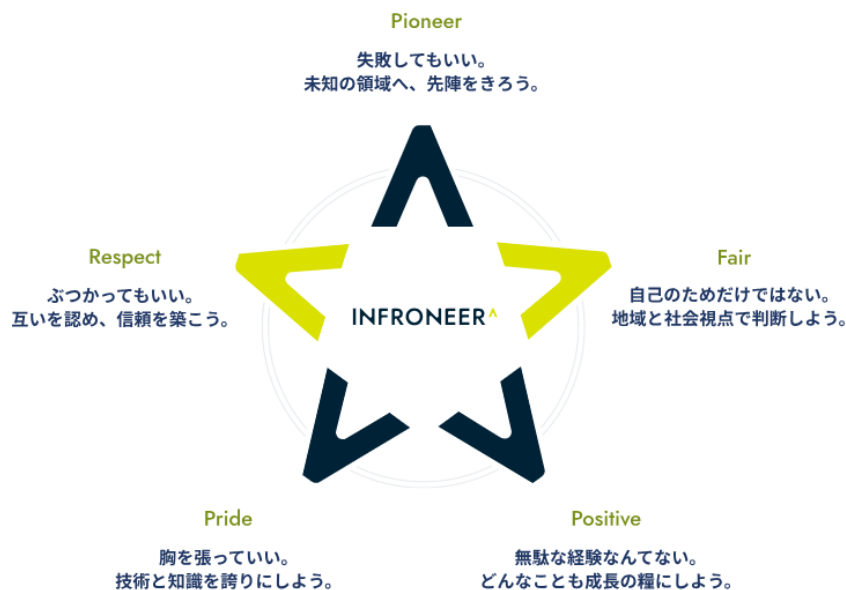
インフロニアグループは、下記のVision（私たちが目指す未来）、Mission（私たちの使命）、Value（私たちが約束する価値）を掲げている。そして、これからのインフロニアグループのあるべき姿を示したスローガン「Challenge the status quo インフラの未来に挑む」を定めている。



インフロニアキャレット

インフロニアグループのすべての役員および従業員の判断の拠り所や取るべき行動の基準を定めたもの。

私たちインフロニアパーソンのもつ多様な強みの累乗（キャレット）による、新しい価値創造の源泉であり、大切にする道しるべです。



3. インフロニアグループの全社方針

インフロニアグループ人権方針

https://www.infroneer.com/jp/blog_assets/attachments/314/HumanRightsPolicy.pdf

グループ情報セキュリティ基本方針

<https://www.infroneer.com/jp/security-policy/>

腐敗防止ポリシー

<https://www.infroneer.com/jp/sustainability/governance/compliance.html>

ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンポリシー

https://www.infroneer.com/jp/blog_assets/attachments/583/20230622.pdf

インフロニアグループサステナビリティ調達方針

インフロニアグループは以下に定めるインフロニアグループサステナビリティ調達方針に基づき、直接的、また間接的な取引関係のある取引先と、お互いの立場を尊重し、良きパートナーとしての関係を構築し、サプライチェーン全体で共に付加価値創出を行う。

A. 労働・人権

「インフロニアグループ人権方針」に基づき従業員をはじめとしたステークホルダーの人権を尊重する。

B. 安全衛生

関連法規制を守るのみならず、労働者の業務に伴う怪我や心身に対する病気の発生を防止し、安全で衛生的な作業環境を整える取り組みを行う。

C. 環境

資源の枯渇や気候変動、環境汚染などの地球環境問題に積極的に取り組むとともに、関係する地域の人々の健康と安全の確保を考慮した地域の環境問題に配慮する。

D. 公正取引・倫理・腐敗防止

法令遵守のみならず、賄賂、過剰な接待や贈答品の授受、癒着、横領、背任などの腐敗行為を防止する。

E. 品質・安全性

提供する製品やサービスの安全性ならびに品質の確保を行い、正確な情報を提供する。

F. 情報セキュリティ

機密情報や個人情報の漏洩を防止し、情報セキュリティの強化を図る。

G. 事業継続計画

大規模自然災害などによって自社もしくは自社の取引先が被災した場合に、自社が供給責任を果たすために、いち早く生産活動を再開できるよう準備する。

H. 地域社会貢献

地域社会に貢献する活動を行い、地域社会、サプライヤー、インフロニアグループの付加価値向上を図る。

4. インフロニアグループサステナビリティ調達ガイドライン

インフロニアグループのお取引先は、法令遵守に加え、下記の項目に取り組む。また、取り組みのための体制整備、認証や管理規格の取得に努める。

A. 労働・人権

・強制労働・児童労働

強制労働や児童労働を行わず、人身売買を含む、いかなる形態の現代奴隷も許容しない。

・労働時間・賃金

最低賃金以上の支払いを行った上で、可能な範囲で生活賃金*の確保に努める。適正な労働時間管理を行い、長時間労働の削減や休日および休暇の確保に取り組む。

* 各国政府等によって法律等で明確に定められている「最低賃金」に対して、「生活賃金」は労働者とその家族が十分な生活水準を維持するために必要な賃金を指す。

・ハラスメント・差別

すべてのハラスメント（セクハラ、パワハラ、マタハラ、モラハラ等）を撲滅する。

個人の人権と多様性（ダイバーシティ）を尊重し、性別、年齢、国籍、人種、民族、思想、信条、宗教、社会的身分、門地、疾病、性的指向や性自認、障がい等の一切の差別を排除する。

・結社の自由および団体交渉

事業活動を行う国・地域において適用される法令に従って、結社の自由と団体交渉の権利を尊重する。結社の自由や団体交渉の権利が国際人権基準を満たさない各国・各地域の法令により制限されている場合は、社員との対話の代替手段を確立することによってこれらの権利を尊重する方法を追求する。

・地域グローバル社会

先住民族を含む 地域社会の人々に事業活動が影響を与える可能性を理解し、地域社会との共生を図る。

多様なステークホルダーと連携し、人権侵害を受けやすい社会的に立場の弱い人の自立支援を通じて、包摂的な社会づくりに貢献する。

B. 安全衛生

・労働災害および疾病

自主的に労働災害および疾病の発生防止に向けた手順や仕組みを構築する。

・産業衛生

業務において化学物質等、有害な生物的・化学的・物理的な影響に労働者が暴露するリスクを特定・評価し、適切な管理を行う。

・機械設備の安全対策の実施

業務上使用する機械装置について安全上のリスクがないか評価し、適切な安全対策を実施する。

・安全衛生に関する連絡

労災かくしを見過ごさず、労働災害・事故を報告しやすい雰囲気作りと意識の啓発を行う。

・従業員の健康管理

適切な職場の安全配慮・心身ともの健康管理、健康増進活動を推進する。

C. 環境

・化学物質管理

各国・各地域の関連法令を遵守し、化学物質を管理(廃止、削減等)するとともに製品及び製造工程等において禁止された物質を使用しない。

・大気への排出

各国・各地域の関連法令を遵守し、有害な物質の大気への排出を削減するための適切な対策を実施する。

・水の管理

各国・各地域の関連法令を遵守し、使用する水の使用、水源の適切な管理、排出をモニタリングし、節水を推進する。あらゆる廃水は、排出または廃棄する前に、必要に応じて特性を示し、監視、制御、処理を実施する。

・エネルギー消費および温室効果ガスの排出

エネルギー効率改善に努め、エネルギー消費量及び温室効果ガス排出量の継続的 削減活動に取り組む。

製品・サービスの購入時には温室効果ガス排出量の少ないものを優先的に採用する。また、使用するエネルギーは、再生可能エネルギーとする事に努める。

・生物多様性や生態系などの保全

各国・各地域の関連法令を遵守し、自然保護・生物多様性保全の重要性を理解し、保全や影響の低減、復元等に努める。

・循環経済の実現

各国・各地域の関連法令を遵守し、製品・サービスの購入時には循環性が高いものを優先的に採用し、また廃棄時には循環性の高い方法を優先する。長寿命化や修理可能性を意識する。

D. 公正取引・倫理・腐敗防止

・誠実な企業活動

公務員や政治団体に対して健全かつ適正な関係を保ち、違法はもとより、社会から誤解を受けるような行為をしない。

協力会社・調達先、その他の取引業者との癒着を感じしめるような行為は絶対に行わない。従って、金銭、物品、あるいは接待をこれらの取引業者から受けることを原則として禁止する。

取引先・競争相手等に対し、優越的地位の濫用や取引妨害等に当たる行為は行わないこと。

・不適切な利益の排除

反社会的な活動や勢力との関係を持たず、反社会的勢力からの不当な要求に屈しない。

取引上の立場を利用して、関係先に不利益な契約条件を押しつけたり、関係先と第三者の取引について制約を付したりしない。

・原材料調達

紛争地域及び高リスク地域で人権侵害・環境破壊、汚職、紛争等の社会問題を引き起こす直接的な原因となりうる原材料（例：タンタル、スズ、タングステン、金、コバルト）の使用による地域社会への影響を考慮した調達活動を行うことに努める。

E. 品質・安全性

・製品・サービスの安全確保

製品安全に関する法令を遵守するのみならず、製品安全管理態勢を整備・維持することにより、お客さまに安全と安心頂ける製品・サービスを提供する。

・製品・サービスの品質確保

自主的に品質を確保するための体制を確立し、その維持・向上に努める。

インフロンIAグループ各社の品質を確保する活動に協力する。

・正確な製品・サービス情報の提供

製品・サービスに関する正確で誤解を与えない情報を提供する。

F. 情報セキュリティ

・情報セキュリティの確保

機密情報・個人情報・顧客情報等の管理・保護を徹底し、不正利用や情報漏洩を防止する。また情報セキュリティ事故発生時の被害防止および最小化のため、インシデント対応体制を整備する。

G. 事業継続計画

・事業継続計画の策定と準備

事業継続を阻害するリスクを特定・評価し、BCP（事業継続計画）実施のための計画策定に努める。
また、災害等発生時における災害復旧に積極的に協力する。
インフロニアグループ各社のBCPに基づく体制の構築・維持に協力する。

H. 地域社会貢献

・地域社会貢献

それぞれの地域が抱える社会的課題に目を向け、地域社会と協力しながらその解決につながる体制を整備し、社会貢献活動を積極的に実施する事で、地域社会、サプライヤー、インフロニアグループの付加価値向上を図る。

5. インフロニアのコンプライアンスホットライン

インフロニア・ホールディングスグループの事業所において、インサイダー取引、横領、背任及び贈収賄（包括的な腐敗防止違反行為全般）、その他コンプライアンスに抵触すると思われる行為を発見した場合に通報できる専用窓口。

<https://www.infroneer.com/jp/contact/compliance/>

6. 改訂履歴

No.	改訂年月	履歴
1	2024 年 7 月	インフロニアグループサステナビリティ調達ガイドライン・初版